

## 平成25年度 第1回 小樽市コンプライアンス委員会の議事録

1 日 時 平成25年7月24日(水) 13時25分～14時50分

2 場 所 市役所消防庁舎6階 講堂

3 委員出席者(敬称略)

委員長	山口 均
副委員長	結城洋一郎
委員	鹿角健太

4 市の出席者 総務部長、総務部コンプライアンス推進室長ほか

5 議 題

- (1) 平成24年度における小樽市職員倫理条例の運用状況について
- (2) 職員の処分事案について
- (3) コンプライアンスハンドブック等に関わり寄せられた質問について
- (4) 平成25年度における職員研修の実施予定について
- (5) その他

6 議事概要

(1) 事務局からは、以下の説明が行われた。

- ① 平成24年度における不当要求行為等、公益通報及び公益目的通報の件数について
- ② 平成24年度における職員研修及びコンプライアンスや公務員倫理に関わる研修の実施状況について
- ③ 上記①②のことを、平成25年小樽市議会第3回定例会へ報告するとともに、市のホームページ等で公表することについて

委員からは、以下の質問が出された。

- ① 公益通報等の件数が少ないことについて、市はどう考えているのか。
- ② コンプライアンスに関係しない研修にはどのようなものがあるのか。

委員からの質問に対し、事務局や委員からは以下の回答や意見が出された。

- ① 公益通報等の件数が少ないことについては、制度のお知らせを市役

所庁舎やサービスセンターに配置するとともに、市のホームページにも掲載しており、市民の方々には広く周知されている状況にある。(事務局)

選挙違反で騒がれた後にこの制度ができ、報道機関により記事も掲載されたため、制度は市民の中に広まっていると感じている。(委員)

- ② 初級研修から上級研修など、各階層が受講する基本研修を実施するとともに、給与制度や事務処理のミスを防ぐことを目的とした特別研修などを実施している。

- (2) 前回の委員会開催(平成25年1月24日)以降の1件の処分事案(私事欠勤)について、事務局からその概要について報告が行われた。

委員からは、このような職員に対してフォロー(事後対応)をするのかとの質問が出された。

事務局からは、以下のとおり説明が行われた。

- ① 職場の上司が本人から事情を聞き、円滑に出勤できるような体制をとっている。
- ② 職場のストレスについては、状況に応じたケア(気配り・配慮)を行っている。

- (3) 職員からのコンプライアンスハンドブック等に関わる質問に対する回答について、事務局から説明が行われた。

委員からは、回答については、市民目線を十分留意して回答する必要があるとの意見が出された。

- (4) 本年度の職員研修実施予定について、事務局から説明がなされた。